Takeya Chemical Laboratory

速硬一材型

粉末ポリマーセメントモルタル

ガッツボンド疾風（はやて）

速硬性強力タイル圧着セメント

1～3時間で硬化!
タイル工事の
One day施工が可能!

株式会社 竹屋化学研究所

ガッツボンド疾風（はやて）は、
高性能粉末ポリマー入りの一材型速硬性強力タイル圧着セメントです。
従来のタイル圧着モルタルに比べ、大幅に硬化が早い為、短時間で目地詰めが可能です。
工期の短い店舗の改修工事や夜間の凍結が心配な冬期のタイル工事等、
短時間でのタイル工事に最適な商品です。

特　長

◎水の入れ度合いによって陶器質タイル･磁器質タイル･大型タイル･石材等が張れます。

◎速硬性を持つタイル圧着材ですので施工後、短時間で目地詰めが可能です。
〈35℃〉約1～2時間
〈20℃〉約2～3時間
〈 5℃ 〉約4～5時間
注:目地直しは短時間で行ってください。

◎速硬性のタイル圧着材ですが練り置き可能時間が比較的長くとれます。
〈35℃〉約10～15分
〈20℃〉約20～30分
〈 5℃ 〉約70～80分
注:あくまで目安です。

◎オープンタイム
〈35℃〉約5分
〈20℃〉約10分
〈 5℃ 〉約10～20分
注:あくまで目安です。

◎一材型ですので、現場での調合は必要な量を水で練るだけで使用できます。

適用下地

モルタル･コンクリート･ALC･ブロックなど
※その他の下地には、他の商品で下地処理をしてください。

標準仕様

用　途		水　量	施工面積	塗り厚
タイル張付用	陶器質タイル	約1.3ℓ	約1.5m²	約2～3mm
	磁器質タイル	約1.2ℓ	約1.0m²	約3～4mm
	大型タイル･石材	約1.1～1.2ℓ	約0.5m²	（改良圧着張り）

荷姿：
●5kgポリエチレン袋入
●4袋入
●ケース
色：グレー

施工方法 STEP 1 下地確認

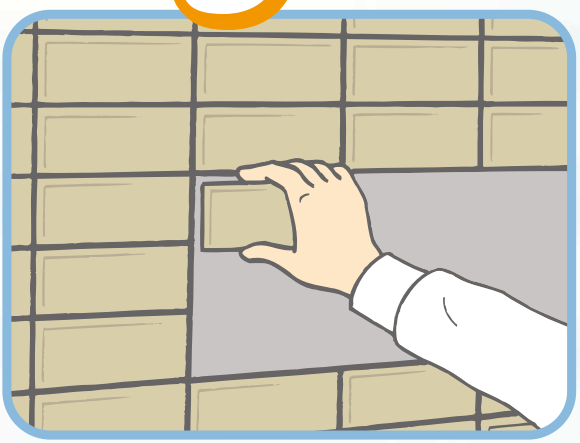
施工下地の凸凹･不陸･欠損などの下地の確認を行います。下地処理の必要な箇所があれば、適切な下地処理を行い、下地のほこり･油分･レイタンス･汚れなどを除去してください。

施工方法 STEP 2 練り方

●まず攪拌用の容器に水を入れます。
（水の量は練る材料の量に合わせ調節してください）
●次に**ガッツボンド疾風**（粉体）を加え、攪拌機でよく攪拌してください。
※水は入れすぎないように注意してください。
施工時の気温に応じ、練り置き時間内に使いきれる様に**必要量をこまめに**練ってください。

ガッツボンド疾風（はやて）

施工方法 STEP 3 タイル張り



●オープンタイムはできるだけ短く取ってください。
●塗厚はタイルや石の大きさに合せて約2～5mm厚にしてください。
●皮張り防止の為、1回の塗り作業はあまり広い面積を取らないでください。
（接着剤張り工法は取らないでください）
●くし目を立てたら素早く、くし目の山がつぶれるまでもみ込む様に強く張ってください。
（押さえ不足は剥離の原因になります）
●目地直しは短時間で行ってください。
●吸水タイプの陶器質タイルやブリックタイルは水湿しか接着面にプライマー処理をしてから、改良圧着張りにて張り付けてください。
※陶器質タイルにおいて改良圧着のできない（100角ネット等）吸水タイルは施工しないでください。
●大型タイルや石材は改良圧着張りで張り付けてください。
●約1m²ごとにタイルを1枚剥がして、タイル裏面に**ガッツボンド疾風**が付着（70%以上）しているか確認してください。付着していない場合は、再度塗り直してください。
●使用温度範囲:5℃～35℃
●降雨・降雪が近い場合は、施工を避けてください。

性能試験

1.モルタルの物性

試験項目（単位）			試験結果	養生条件・試験方法
初期フロー値（mm）			156	
比　　重			1.71	
保　水　率（%）			99	住都公タイルモルタル試験方法（濾紙法）に準じる
曲げ強度（N/mm²）			5.8	4×4×16cmの供試体 28日間（20℃・60%）養生後
圧縮強度（N/mm²）			16.5	
吸　水　率（%）			8.7	4×4×16cmの供試体14日間（20℃・60%）養生後 20℃の水中24時間浸漬、前後の重量変化より
透　水　率（g）			1.6	JAS A6916透水試験方法に準じる
長さ変化率（%）			0.14	4×4×16cmの供試体28日間後
凝結時間（分）	5℃	始結	210	
		凝結	230	
	20℃	始結	30	
		凝結	40	
	35℃	始結	17	
		凝結	22	

2.接着強さ

下　　地：モルタル
使用タイル：磁器質タイル
く　し　目：5mm

■ 5℃×4時間・24時間

材令（時間）	OT（分）	接着強度（N／mm²）	破断状態（%）		
			C-M	M	M-T
4	0	0.13		95	5
4	10	0.19		85	15
24	0	0.30		95	5
24	10	0.25		30	70

■ 20℃×2時間・24時間

材令（時間）	OT（分）	接着強度（N／mm²）	破断状態（%）		
			C-M	M	M-T
2	0	0.25	5	85	10
2	10	0.21		10	90
24	0	0.53		100	
24	10	0.60		50	50

■ 35℃×1時間・24時間

材令（時間）	OT（分）	接着強度（N／mm²）	破断状態（%）		
			C-M	M	M-T
1	0	0.22		30	70
1	10	0.18		4	96
24	0	0.72		95	5
24	10	0.66	5	90	5

※破断状態のC-M：下地と材料の界面
M：材料の凝集破断
M-T：材料とタイルの界面

当社製品の紹介

ガッツボンド

（一材型強力タイル圧着セメント）

【荷姿】
20kg入･5kg入
（三層クラフト紙袋ビニール入･5kg×4袋入／ケース）
色:灰色･白色･黒色

【適用下地】
モルタル･コンクリート･
ALC･ブロック など

ガッツボンド Fit（フィット）

（一材型粉末ポリマーセメント･強力タイル圧着モルタル）

【荷姿】
20kg入
（三層クラフト紙袋ビニール入）
色:灰色･白色

【適用下地】
モルタル･コンクリート･
ALC･ブロック など

バインドリーム

（内外壁タイル用弾性接着剤）

【荷姿】
フィルムパック2kg×9本／ケース

【適用下地】
コンクリート･モルタル･
コンクリートブロック･
押し出し成型板･ケイカル板･木材･
合板･石膏ボード･石膏下地･鉄･
ガラス･無塗装サイディングボード･
ステンレス･アルミニウム･
ALC･FRP など

廃番

※VOC 適合品 官民共同研究規格合格品

カチオンミラクル

（一材型カチオン系下地処理材）微弾性

【荷姿】
4kg入×5袋／1ケース･20kg入
（セメント粉体、三層クラフト紙袋ビニール入）

【適用下地】
コンクリート･モルタル･RC面･PC板･
水系塗料旧塗膜面･無塗装サイディング面･
しっくい･ALC･ブロック･珪酸カルシウム板･
旧タイル面･セメント系押し出し成型板･
スタイロフォーム･コンパネ･鋼板 など

※JIS A 6916 適合品

カチオンパワフル

（カチオン系下地処理材）

※JIS A 6916 適合品

【荷姿】
ケース入り、ペール缶入りコテ塗タイプ20kg
ペール缶入りローラータイプ11kg

【適用下地】
コンクリート･モルタル･PC板･しっくい･
無機質系床材（ダイナカラー など）･
磁器質･陶器質タイル･天然石･テラゾー･
ガラス･鋼板･ラスカットパネル･
エポキシ床材･ウレタン床材･吹き付け材･
スタイロフォーム･珪酸カルシウム板 など

コテ塗りタイプ

ローラータイプ

ニューハードマット

（特殊下地処理材･左官用簡易防水材）

【荷姿】
3kgポリ缶×6ヶ1ケース
缶入り18kg

【適用下地】
モルタル･鉄･コンクリート･ブロック･
ALC･PC板･スレート･タイル･合板･
瓦･無機質床材･エポキシ床材･
ラスカットパネル･アルミニウム･
スタイロフォーム･FRP･FRP防水･
ステンレス など

※詳細は、それぞれの商品カタログをご参照ください。

取扱い及び保管上の注意

●**取扱い**／目、皮膚等への接触を防ぐ為、適切な保護具（手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等）を使用する。換気に注意する。取扱い後は顔、手、口等をよく洗う。開封時及び、開封後は飛散しない様、気をつける。

●**保管**／直射日光の当たらない乾燥した場所に保管する。
5℃～30℃の温度範囲で保管する。開封後は必ずシールする。

●**保存安定期間**／製造後約5ヶ月です。

安全上の注意

●**輸送上の注意**／破袋、容器からの漏れに注意し、輸送する。荷崩れ等の防止を行い、湿気、水ぬれにも注意する。

応急処置

●**目に入った場合**／清水で速やかに十分洗顔し、状況に応じて医師の診断を受ける。

●**皮膚に付着した場合**／すぐ水で洗い流し、必要な場合は医師の診断を受ける。

●**吸入した場合（粉体のみ）**／速やかに新鮮な空気の場所に移し、水又は湯水でうがいをさせ、医師の診断を受ける。

●**飲み込んだ場合**／多量の水を飲ませ、吐かせた後、医師の診断を受ける。

※尚、詳しくは、MSDS（製品安全データシート）をご参照ください。

代理店

Takeya Chemical Laboratory

株式会社 竹屋化学研究所

〒577-0056 大阪府東大阪市長堂2-3-21 布施駅前ビル 4階
Tel.06-6781-1323（代）　Fax.06-6782-7021
http://www.takeyakagaku.com